



インクルーシブ教育実践論

インクルーシブな職場づくり

武田薬品工業（株）との連携授業を行いました！

開催日時：2025年5月30日(金) 13時10分～14時40分

実施方法：対面講義

講師：金生竜明 氏（武田薬品工業株式会社）

担当：岡村章司、小川修史

第8回目にあたる授業では、武田薬品工業でのDE&I (Diversity Equity & Inclusion)の取り組みについて金生氏よりご紹介いただきました。多様性と包括性に加え、公平性を加えた取り組みであり、従業員一人ひとりの多種多様な経験と背景が創発力を生み出すとして、多様な働き方や対話の重要性が語られました。その後、学生からの質疑応答により内容の理解を深めていきました。

学生からは「誰にとっても優しい職場だ」「変えることができる環境が羨ましい」「こんな会社で働きたい!」といった取り組みへの肯定的な意見が多数出されました。一方で、「グローバリズムや多様性を認めることは日本文化を軽視することにはならないか」「採用された人のみを考えたインクルーシブだと、競争社会に生きる企業としては悪い事ではないが、学校のすべての人のためのインクルーシブとは違ってくると思う」「多様性を強みに変えるまでの過程には課題がたくさんあると思う」「多様性や自由という言葉が、甘えだと思ってしまう。そ

の打開策はあるか」「誰も怠けないのか」といった様々な質問や意見が出され、金生氏から1つひとつの質問に丁寧にご回答いただきました。

事後アンケートでは、全ての学生が、気づきや考えの変化が「あった」「どちらかというところがあった」に回答していました。また、「働きやすさには「変化」が必ず必要になってくる」「みんなにとって過ごしやすい環境は実現できるのだという希望が湧いた」といった、将来的に教師となる学生に対して「勇気」をいただけた回となりました。



図 学生に語りかける金生氏